

第6章 地域福祉活動計画（地区福祉計画）の展開

地区別の活動目標は、下記の通りです。

地区名	活動目標	ページ
苅田 小学校区	① 明るい苅田小学校区をつくる	53
	② 安心安全な地域と暮らしを求める	54
	③ そこに行けば何でも気楽に話せる場所がある	55
	④ 子どもの健全な育成と親子の絆を深める	56
	⑤ 健康の定義（身体的・精神的・社会的に健全であること）を皆で理解しよう	57
馬場 小学校区	① 世代間交流を活性化させよう	58
	② 公民館や集会所等を活用して活性化を図ろう	59
南原 小学校区	① 地域の絆を作ろう	60
	② 安心できる地域を作ろう	61
	③ 居場所を作り交流を深めよう	62
	④ 地域で安心して子どもを育てられる関係をつくろう	63
	⑤ こころと体の健康づくりに取り組もう	64
与原 小学校区	① 気軽な声かけ 楽しい人の輪	65
	② 互いに理解できる地域交流	66
	③ 体験型地域交流の場を作ろう	67
	④ さそい合って参加しよう	68
片島 小学校区	① 防災・防犯の意識づくりをしよう	69
	② イベントで地域を盛り上げよう	70
	③ 地域で子どもを育てる意識をもとう	71
	④ 楽しみながら健康づくりをしよう	72
白川 小学校区	① 多くの人々の地域活動への参加を図り、人づくりを進め、誰でも気軽に声かけできる住みやすい地域を作ろう	73
	② みんなが楽しく元気になる活動に参加し、健康が長続きする地域づくりをしよう！	75

1 苅田小学校区

活動目標① 明るい苅田小学校区をつくる

現状と課題

地域で活動する団体は、担い手不足や後継者不足に悩んでいる。また活動する人は複数の団体に携わっており負担も大きくなっている。地域の活性化を目指し、様々な行事を行うが、参加する人は一部の人であり、自治会自体を脱退する人も増えており、住民の地域への関心の低さやご近所との関係の希薄さが伺える。

【活動内容】

地域福祉活動や老人クラブ活動等、地域活動の連携・協働を進めよう

1. 各行政区で、自治会・老人会・小地域・育成会が相互を認識し交流を深め、活動の理解と参加を促進する。その中から若い人の参加や次世代のリーダーづくりを行う。

地域で行われる行事に積極的に参加しよう

1. どんなことに興味があるか把握し、各層の参加できる催しを計画し実施する。
2. 子どもが喜ぶ行事を通して、地区全体の交流を呼びかける。
3. 趣味特技を活かして活動できる人を発掘し協力を求める。

コミュニケーションを積極的に取れる地域を作ろう

1. 日頃から挨拶や声掛けを行い、隣近所の人とコミュニケーションを図る。

◆活動の効果

コミュニケーションが活発になり、時代を担う小学校区になります。

(関係する団体)

自治会、老人会、小地域福祉活動、育成会、自主防災会、民生委員・児童委員

活動目標② 安心安全な地域と暮らしを求める

現状と課題

今まで大きな災害が無かった事もあり、いざ大雨が降ったりするとどう対応すればいいのかわからなかったりする。防災無線が聞こえない家や、地区内に危険箇所もあるが、地域でそれらの問題にどう対応するかはあまり話し合われていない。一人暮らしの高齢者等、被災時にサポートが必要な人が、いざという時に避難できるのかなど不安が残る。

【活動内容】

災害への備えや心構えを持つ

1. 避難困難者をリストアップし支援者を介助する人を決めます。
また、避難訓練にも参加します。
2. 防災無線が風雨で聞こえない人がいる。地域でどう対応。
まずはリストアップから。
3. 災害時に持参する物品のリスト（3日間の食糧等）を作成・配布し、
自主避難する際に各自で準備するものや方法等の共通認識を持ちます。
4. 避難時のサイン（門にタオルを掲げる等）として、校区のルールを決めます。

被災時に対応できるよう小学校区の連携を深めよう

1. 自主防災会のない地域があるので全地域で実施し、
定期的な防災訓練を計画実施します。
2. 公民館にある防災用品や非常食を確保し、種類等について紹介します。

危険箇所を点検しよう

1. 高齢者や障がい者にも分かりやすい、災害の種類（地震・台風・水害等）に応じたハザードマップを各地区で作成し各家庭に配布します。

◆活動の効果

被災時に役割ごとに迅速に対応でき、安心安全な苅田小学校区になります。

（関係する団体）

自治会、老人会、小地域福祉活動、育成会、自主防災会、民生委員・児童委員

活動目標③ そこに行けば何でも気楽に話せる場所がある

現状と課題

地域の各団体が交流の機会を作ろうとがんばっているが、リーダーの責任が大きかったり、参加する人をまとめることに負担を感じたりする。参加する側からすると、決められたテーマや時間設定があると堅苦しさを感じている。参加したいけど移動手段がなかったり長時間座ることがきつい人もいる。ふれ合う中で、困り事を相談し合える関係を築きたいが個人情報保護も気になる。

【活動内容】

楽しめる地域交流の場所をつくろう

1. 空き家の活用や、お寺や企業等にも協力を求め、集える場所を確保します。
2. 老友会や小地域で行っている内容（カラオケ、ペタンク、グランドゴルフなど）を周知し活動の拡大します。

足腰が悪くても交流の場所に参加できるよう移動手段を考えよう

1. 乗り合わせたり、誘い合って参加します。
2. 校区の行事を行うときは、バスの利用ができるよう企業の協力を求めよう。

困り事を一人で抱え込まず気軽に相談し合える小学校区をつくろう

1. 日頃から声かけをして顔見知りになり信頼関係をつくろう。
2. 困りごとを、社協の困りごと相談等につなげよう。
3. 消費者被害に合わないよう、情報を届けよう。

◆活動の効果

行くところができることにより、悩みが減り、笑顔で楽しく過ごせます。

（関係する団体）

自治会、老人会、小地域福祉活動、育成会、自主防災会、民生委員・児童委員

活動目標④ 子どもの健全な育成と親子の絆を深める

現状と課題

身近な場所に相談相手がほしいと思う子育て中の母親と、相談相手になってあげたいと思う高齢世代の方がいるが結びついていない。子どもが外で遊びにくく、地域の様々な世代の人と交流する機会も少ない。また、子どもの貧困や虐待らしきケースもあり、安全・安心が保たれていない。

【活動内容】

子育ての相談を身近な場所で気軽に出来るようにしよう

1. 元幼稚園の先生やベテランママ等の力を借り、子供たちを遊ばせながら、母親同士が交流を図れる子育てカフェをつくろう。
2. 学校行事と組み合わせ、こども食堂等の必要性について学ぶ機会をつくろう。

子ども達が地域の人とふれ合える環境をつくろう

1. 育成会の活動が活発になるように、区内の団体（自治会等）は積極的にバックアップしよう。
2. 大人も子どもも自ら積極的に挨拶し、顔なじみの関係をつくろう。

子ども達が安心安全に過ごせる地域をつくろう

1. 下校時間帯にウォーキングする人等に見守りたすきを配布し活用してもらおう。
※小学校から離れている危険が予想される場所をリストアップしよう。
2. こども110番の家を増やそう。

◆活動の効果

虐待や不登校がなくなり、毎日笑顔の苅田小学校区になります。

（関係する団体）

自治会、老人会、小地域福祉活動、育成会、自主防災会、民生委員・児童委員

活動目標⑤ **健康の定義（身体的・精神的・社会的に健全であること）を皆で理解しよう**

現状と課題

健康への関心は高く、テレビの情報番組が好きな人が多い。しかし、実際に運動をするとすると面倒・おっくう・長続きしない等の難しさが生じる。健康であるためには食生活が大切だが、買い物に困っている様子が見られる。また、認知症を不安に感じている人も多く、認知症の予防や認知症を詳しく知りたいとの声がある。

【活動内容】

みんなが積極的に運動できるよう仲間作りをすすめよう

1. 苅田小学校区の定期健康診断の受診率70%を達成しよう。
2. ラジオ体操や公民館で行っている介護予防体操に積極的に参加しよう。
3. 皆で誘い合い町内の行事に積極的に参加しよう。
4. 地域で開催する健康に関する情報を回覧板等で周知しよう。

健康は食生活から 買い物の不便を解消しよう

1. 買い物に便利な情報を届けよう。

認知症への理解を深めよう

1. 認知症に対する理解の啓発をします。
（早期発見、声かけや受け入れ方、否定しない対応の方法等）
2. 自分が認知症にならないように予防に取り組もう。
※人と接して会話を楽しもう。趣味を持とう。
生活習慣を気を付けよう。適度な運動をしよう。

◆活動の効果

苅田小学校区の健康寿命が延びます。

（関係する団体）

自治会、老人会、小地域福祉活動、育成会、自主防災会、民生委員・児童委員

2 馬場小学校区

活動目標① 世代間交流を活性化させよう

現状と課題

近所付き合いや地域付き合いが減り、コミュニケーション不足や地域の情報不足になっていて、地域行事に参加することが減少している。また、定年が延びたことなどにより、老友会への加入が減り、世代交代ができず、組織の世話人のなり手がいないため、活動の活力が失われつつある。

【活動内容】

地域組織を活性化しよう

1. 地域に住んでいるさまざまな年代の方と交流しよう。
2. 行政区内での地域の交流を深めよう。

◆活動の効果

若い世代の人達が地域福祉の担い手としてでできます。
住民の福祉に対する考えが少しずつ見える化していきます。
若い世代に高齢者のもつ知識等が伝わります。

(関係する団体)

自治会、老人会、育成会、小地域福祉活動、民生委員・児童委員

活動目標② 公民館や集会所等を活用して活性化を図ろう

現状と課題

近所付き合いが少なく、個人の意識が低下している。小地域やいきいきサロンに来る人も決まっいて、新しく参加しようとしても参加しづらい雰囲気がある。また、中学生から大学生の年代に、地域行事に参加してもらおうよう、声かけと工夫をしてこなかった。地域の公民館も区民みんなのものとして利用されていない。

【活動内容】

イベントを実施して交流の場を広げよう

1. 様々なテーマ、ジャンルの得意な人や団体を招いてイベントを実施しよう。
2. 公民館や集会所、空き家を開かれた場所として地域で活用しよう。

◆活動の効果

住民が楽しみを見つけて、お互いの心の交流やつながりができ、広がっていきます。

(関係する団体)

自治会、自主防災会、老人会、育成会、PTA、
食生活改善推進会、小地域福祉活動、民生委員・児童委員

3 南原小学校区

活動目標① 地域の絆を作ろう

現状と課題

高齢により、移動が難しくなったため地域の方が集まる遠くの場所へ行けず、閉じこもりがちになったり、日常生活で困ったことがあったときに相談する先が分からず一人で抱え込んでしまうという問題があります。

小地域ふれあいいきいきサロンや地域の行事などへ、男性や若い人たちの参加が少ない状況です。また、自治会や老人クラブなどへの加入も減少するとともに、役員等の後継が課題となっています。

【活動内容】

日常の困りごとに対応できる体制をつくろう

1. 困りごとが受け付けられる誰もが知っている窓口を作ろう。
2. ボランティア人材を増やそう。ボランティアに頼みやすい地区を作ろう。

地域の組織を活性化しよう

1. 小地域ふれあいいきいきサロンの活動を多くの人に知ってもらい、いろいろな世代も参加しやすいようにして、参加者を増やそう。
2. 他の地域の小地域ふれあいいきいきサロン同士の交流をしよう。
3. 地域にあるいろいろな組織の交流の機会を作ろう。

◆活動の効果

気軽に相談し合える関係作りが進み、高齢者や障がい者が孤立しない地域ができます。

(関係する団体)

自主防災会、老人会、育成会、自治会、小地域福祉活動
民生委員・児童委員、有償ボランティア、ボランティア連絡協議会

活動目標② 安心できる地域を作ろう

現状と課題

防災・防犯の問題は地域で安心して暮らしていく上で重要となっています。子どもに関しては、子どもを守ることが必要である一方、子ども自身の行動に問題がある場合があります。また、子どもに対する親の無関心などの問題も増えています。高齢者に関しては、独居で地域や家族と関わりのない高齢者も増えていることから、詐欺などの被害に遭うケースも見られます。

災害に関しては、防災の必要性は理解しているものの、苅田町では大きな災害被害がなかったことなどにより、防災意識が希薄となっています。また、地域の災害の状況などの情報がわからないなどの問題があります。

【活動内容】

地域ぐるみで子どもを守ろう

1. 登下校時に挨拶をしたり、不審者対策として日頃から住民同士の挨拶をしよう。
2. 地域ぐるみでパトロールをしよう。
3. 警察や学校との情報交換を行い、地域の実情を知ろう・伝えよう。

だまされない自分になろう

1. 詐欺などの消費者被害に関する情報が伝わりにくい高齢者に、小地域ふれあいいきいきサロンなどの機会を通じ、正しい知識を持ってもらおう。

災害から身を守ろう

1. 防災に対する知識を学び、意識を高めよう。
2. 地域の中の危険箇所を知ろう。
3. 自主防災会の活動に参加しよう。

◆活動の効果

活動を通し、地域住民が普段から防災・防犯に対する意識を持ち、いざという時に助け合える地域ができます。

(関係する団体)

自主防災会、老人会、育成会、自治会、
民生委員・児童委員、小地域福祉活動、警察、学校、消費生活相談窓口

活動目標③ 居場所を作り交流を深めよう

現状と課題

地域での活動の場において、メンバーが固定化されていて、新たに参加しづらい状況があります。また、地域でどのような活動が行われているのかを知らない、または知る機会がないなどの現状があります。

地域の活動の参加者が高齢化しているので役員のなり手がおらず、また、近所に交流の場所がないことや、カフェ（交流の機会）を開いても参加者が少ない現状があります。

【活動内容】

地域の情報を発信しよう

1. 回覧板などで、校区で行われている活動の場を発信しよう。

地域の居場所をつくろう

1. 誰でも気軽に集まれて、話ができる場を作ろう。（近くの空き家、空き部屋を利用しよう）

◆活動の効果

交流の場や機会が増えることで、孤立しない地域ができます。

（関係する団体）

老人会、育成会、自治会、民生委員・児童委員、小地域福祉活動

活動目標④ 地域で安心して子供を育てられる関係をつくろう

現状と課題

登下校時の見守りの配置、時間、場所のルールがなく、下校時の見守りができていません。また、子どもが少なくなり、外で遊ぶ子どもを見かけなくなりました。子どもたちが地域で安心して遊べる場がなく、働いている親が子どもを預けるところも少ない状況です。また、育成会に加入しない世帯が増えてきており、子育てをしている親たちが悩みを相談できる機会も限られています。

【活動内容】

子どもとの交流の場をつくろう

1. 親子で参加できる行事を作ろう。

◆活動の効果

いろいろな世代の交流が行われ、地域全体で子どもを育てる環境ができます。

（関係する団体）

自主防災会、老人会、育成会、自治会、
民生委員・児童委員、小地域福祉活動、学校

活動目標⑤ 心と体の健康づくりに取り組もう

現状と課題

現代社会において、生活習慣病や心のストレスなどが問題となっています。町内では4つの公民館でラジオ体操をしています。また、ラジオ体操をする場所まで遠いから行けない方なども居ることから場所の確保やお世話をするリーダーの育成が課題としてあります。

病気予防のための取組や閉じこもりの予防など対策が分からないことや、ストレスを溜め込んでしまうなどの現状があります。

【活動内容】

心と体の健康づくりをしよう

1. ラジオ体操や健康体操に参加し、地域での交流を深めながら、健康維持に努めよう。

◆活動の効果

笑いのある明るい生活ができます。

（関係する団体）

老人会、育成会、自治会、
民生委員・児童委員、小地域福祉活動、学校、公民館

4 与原小学校区

活動目標① **気軽な声かけ 楽しい人の輪**

現状と課題

70歳近くまで働いている人が多くなっていることなどが影響して、諸団体のリーダーのなり手が見つからない。また、イベントなどへの参加者が固定化されている。隣近所の人付き合いが希薄になり、人と関わりを持ちたくない人が増えている。サロンの参加者も減少し、独居者の見守りが十分に出来ていない。

【活動内容】

自治会、小地域、老人会等の役員の担い手、支える人の育成をしよう

1. 人材育成について次世代へのアプローチを検討します。

(例：役員をしている人と一緒に次の人の所へ頼みにいく、サロンや定例会等の実際の活動に参加してもらう)

◆活動の効果

役割を持って参加してもらうことで理解が進み、継続的な参加につながります。輪の中心となる人からの口コミが人を集める力が強いので、核になる人に協力いただき参加者増加につながります。

(関係する団体)

自治会、老人会、小地域福祉活動、
民生委員・児童委員、育成会、青年会、ボランティア団体

活動目標② 互いに理解できる地域交流

現状と課題

認知症などの病気への理解が少ない人がいることなどの影響で、地域へ出る事に消極的になっている人がいる。色々な人と交流したい気持ちはあるが、交流の場がないため、地域で助け合いができていない。また、地域の公民館が利用しにくく、集える場所がない。

【活動内容】

認知症を理解しよう

1. 脳トレ教室や認知症に関する講座に積極的に参加しよう。
2. サロン等の身近な場で学ぶ機会を増やしましょう。

独居者の見守りを充実させよう

1. 隣近所の人への気配りを意識しよう。

交流できる居場所をつくろう

1. 気軽に集える居場所を増やす方法を検討しよう
(例：公民館の利用促進等)

◆活動の効果

例えば、認知症（介護）の場合は『なの花』という相談にも乗ってくれる団体がありますが、そのような団体と一緒に小地域等の活動をしたり学習会をしたりすることでお互いの理解や参加者の増加につながります。

隣近所への気配りから自然な交流が生まれます。

(関係する団体)

自治会、老人会、小地域福祉活動、
民生委員・児童委員、育成会、青年会、ボランティア団体

活動目標③ 体験型地域交流の場を作ろう

現状と課題

共働き世帯の増加などにより親が子どもと関わる時間が減少し、食事も1人でする子どももいる。また、育成会などの地域活動にも参加する時間をとりづらく、子どもが社会体験をする機会が少なくなっている。また、習い事をする子どもが増え、外で遊ばなくなったり、ボランティアをすることも少なくなったりしている。地域で子育て支援を企画しても子育て世代の参加が少なく、そのニーズが反映されづらい状況にある。

【活動内容】

子どもと関わりをつくろう

1. 育成会等、子どもと一緒に活動する事を検討しよう。

◆活動の効果

共働きの世帯が増え、仕事が忙しく中々地域と交流が困難な状況から、子どもの地域交流を通して親世代と地域が交流できるようになります。

子どもは昔の遊び等が学べ、高齢者は子どもに教えることで刺激になります。将来的な地域の担い手になる可能性があります。

（関係する団体）

自治会、老人会、小地域福祉活動、
民生委員・児童委員、育成会、青年会、ボランティア団体、学校

活動目標④ さそい合って参加しよう

現状と課題

少人数で集まり交流する場がないので、趣味活動などがしづらい。また、健康づくりとなるボランティアをしたい人がいても、それを受けたい人とつなげる場やその情報を伝える手段がわからない。健康などの講演会等は参加したいが開催場所が遠い。食事や栄養などについて知る機会がない。個人運動をしても継続しない。また、グループで運動できるような集まりがない。

【活動内容】

趣味や生きがいづくりができる環境を作ろう

1. (成果について) 発表・報告する機会を作ろう。
(団体やサークル・制度などを活かして)

健康づくりを促進しよう

1. 仲間と一緒に運動を始めよう。
2. ラジオ体操や健康体操等の現在ある活動に参加しよう。

◆活動の効果

仲間と一緒に参加することにより、より楽しく、より継続した参加となり、その結果、仲間と一緒に健康でい続けられます。

発表する機会を得ることで励みとなり、その発表を見る人への情報伝達の場となります。

(関係する団体)

自治会、老人会、小地域福祉活動、
民生委員・児童委員、育成会、青年会、ボランティア団体

活動目標① 防災・防犯の意識づくりをしよう

現状と課題

防災について関心が薄く、町の防災マップはあるが、説明を受けていないので内容がわからない。避難行動要支援者台帳に登録しても、実際の災害時には、避難の援助を頼みづらいので、地域で防災について話し合う場が必要。また、地域に子どもに声かけをしたくても、不審者に間違われたり、認知症で一人歩きをしている方も多いが声をかけにくかったり、対応が難しい。

【活動内容】

防災意識を高めよう

1. いろいろな災害を想定した学習会を実施して避難場所や避難のタイミング、避難支援のやり方を学びます。
2. 避難訓練に参加して避難時に必要なことを確認します。
3. 防災について消防団と連携した取り組みをすすめます。

安全な地域をつくろう

1. 防犯カメラの設置を推進して犯罪に強い地域をアピールします。
2. 地域で積極的に地域行事の参加やあいさつをして顔見知りの関係づくりを強化します。
3. 子どもの犯罪被害の防止のため保護者の意識を高めます。

◆活動の効果

地域住民の防災意識が向上し、災害時に適切な行動ができるようになります。
犯罪の未然防止が強化されます。

(関係する団体)

自治会、老人会、PTA、育成会、消防団、天神神楽団、民生委員・児童委員

活動目標② イベントで地域を盛り上げよう

現状と課題

昔は色々な行事があって人が集まっていたが、忙しくなったり、煩わしくなったりして、集いの場が少なくなった。地域の公民館が遠く、体の不自由な方や高齢の方は、行きたくても行きづらくなった。

【活動内容】

地域で集まる目的をつくろう

1. 片島っ子まつりを継続・拡大し地域が一体となったお祭りにします。
2. 地区対抗の世代交流スポーツ大会を開催します。(グランドゴルフなど)
3. 地域食堂などのみんなが集まれる居場所をつくります。
4. お宮行事(すもう大会、おこもりなど)を活性化します。

◆活動の効果

片島校区に賑わいが生まれます。

学校と地域の絆の強さをPRすることで、片島小学校の魅力を伝えることができます。

地域の交流や世代間交流が活発になり地域が活性化します。

(関係する団体)

P T A、自治会、育成会、学校、消防団、
天神神楽団、民生委員・児童委員、地域の関係機関

活動目標③ 地域で子どもを育てる意識をもとう

現状と課題

育成会活動を親が共働きなどにより忙しくなり、めんどうだと感じるが増えてきた。また、子どもの遊ぶ場所が、いろいろな規制により少なくなっていることで、外で遊ぶ場所がなくなり、子供同士で遊ぶ機会が減ってきている。

【活動内容】

子どもの成長を支援しよう

1. 学校のふるさと学習などで昔の遊びや昔の話で子どもと高齢者の交流を図ります。
2. 育成会活動など子どもたちが自分で活動の内容を決められるように支援します。
3. 子どもの遊び場を確保します。

◆活動の効果

子どもたちの自主性が育まれます。
子どもたちの郷土愛が深まります。

(関係する団体)

おやじの会、老人会、自治会、民生委員・児童委員、学校

活動目標④ **楽しみながら健康づくりをしよう**

現状と課題

農作業や運動など体を動かす機会が少なくなっている。畑で作った新鮮な野菜などを食べる機会も減り、食についても学習する機会はほとんどない。また、地域行事への参加もわずらわしく、外出して人と交流する機会も減っている。

【活動内容】

1. 男の料理教室を開催します。
2. 季節ごとに地域の名所コースや防災コースなど散歩コースをつくります。
3. ウォークラリー大会を開催します。
4. 地域でラジオ体操を促進します。

◆活動の効果

地域のコミュニケーションが深まり健康にもつながります。

(関係する団体)

自治会、老人会、育成会、民生委員・児童委員

活動目標① **多くの人の地域活動への参加を図り、人づくりを進め、
誰でも気軽に声かけできる住みやすい地域を作ろう**

現状と課題

小地域福祉活動や老人クラブ、区長や民生委員など、同じ人が何役も担っており、特定の人たちしか地域活動に参加しないあるいは参加できない状況となっている。

地域での交流の必要性を感じていない人も多く、新たな関係が広がりにくく、人づくりが進まない。また、周囲の人に頼みごとをしづらい、迷惑をかけたくないという思いがあり、人々の交流が広がらない。

【活動内容】

地域の団体活動者が連携して住みやすい地域にしよう！

1. 白川福祉連絡会の活動を強化し、拡大と継続を図ります。
2. 任期のある役目が終わっても、継続して各団体に所属し、参加者が増え続ける地域にしよう。
3. それぞれの団体が所有する情報をできるだけ共有し、活動を活性化しよう。

防災を通じて地域の安全と安心を守ろう！

1. 区の垣根を越えて近隣地区で協力し合い、SOSお助け隊活動を校区内に広げよう。
2. 防災の学習会を定期的に行い、避難訓練や炊き出しの訓練を実施しよう。
3. 気軽に避難所に行くことができ、避難所に来て良かったと思えるような雰囲気作りをしよう。

世代を超えて人々が交流する地域を作ろう！

1. 回覧板で、地域の各団体の活動内容や活動趣旨を広報し、身近に感じてもらえるようにしよう。
2. 既存の団体を存続させつつ、新たに井戸端会（仮称）を結成し世代を超えた女性同士の交流を増やそう。
3. 普段のあいさつに近況報告を付け加えて、ご近所の状況が把握できる関係を続けよう。
4. 白川小学校の運動会を地域の運動会として盛り上げよう。

◆活動の効果

声をかけた人も声をかけられた人も、お互いを気にかけて合える地域へとつながります。

子どもや高齢者、男性や女性など分け隔てなく助け合える環境ができます。

普段から多くの人と支え合うことで、住民一人ひとりの負担が減り、「お互い様」という気持ちが生まれます。

(関係する団体)

自治会、小地域福祉活動、老人会、育成会、
PTA、学校、民生委員・児童委員、消防団、駐在所など

活動目標② **みんなが楽しく元気になる活動に参加し、健康が長
続きする地域づくりをしよう！**

現状と課題

健康のために適度な運動をするにも、一人で続けることは難しい。地域に共通の趣味を持った人がいるかどうか分からず、誘いづらさもある。また、公民館に集まろうとしても距離が遠く、交通手段がないのも躊躇する要因のひとつとなっている。体調管理や食事コントロールについても、気軽に相談できる場が必要である。

【活動内容】

楽しみを見つけて一緒に活動できる人たちと集まろう！

1. 西部公民館を有効活用し、いろんな講座に参加して顔見知りや同じ趣味を持つ仲間を増やそう。
2. 花植え運動に参加し、それぞれの季節に応じた花を育てて、環境美化も進めよう。
3. 声を掛け合って、健康サロンに集まろう。

食事や体調管理のことを相談できる地域を作ろう！

1. 専門職による定期的な健康相談日を設け、血圧や体調に関する記録を継続して残そう。
2. ご近所同士でラジオ体操に参加し、周りの人と協力しながら健康維持に努めよう。
3. 地元の食材を使用して、男性や子どもも参加しやすい料理教室を開催し、孤食を予防しよう。

ご近所同士でお出かけできる環境を作ろう！

1. 福祉・医療施設等と連携し、地域で交流する活動を活性化しよう。
2. 白川福祉連絡会で白川校区ならではのウォーキング祭りを実施して、みんなで体力維持に努めよう。
3. 白川福祉連絡会と協力し、白川地区で余った農作物を安く売買できる場（仮称：白川マルシェ）を作ろう。

◆活動の効果

人と集まることで閉じこもりを防ぎ、会話を増やし、心と体の健康維持ができます。

いろんな活動を通して人の役に立つことで、生きがいができ、人の輪が広がります。

仲の良い人ができることで元気になり、食事をおいしく食べることができます。相談相手ができることで、考え方の柔軟性が育まれ、不安解消へとつながります。

(関係する団体)

自治会、小地域福祉活動、老人会、
白川福祉連絡会、民生委員・児童委員、食生活改善推進会、福祉・医療施設など